

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ **学校力向上プラン**【学校評価書】

堺市立深井中学校
校長 濱谷 寛

中学校区におけるめざす子ども像

自らすすんで 学ぶ力を 持った子

令和7年度 重点目標

【人と人の関わり、つながりの中で「豊かな心」を育て、安心して学習できる学校づくり】、【人権教育の推進：自分自身の存在を大事にし、相手を思いやることができる生徒の育成】、【学力向上・生徒指導の充実：チームワークを大事にし、情熱・気迫・冷静な判断をもとにした教育】、【信頼される学校：ルールや規律が保たれ、保護者・地域から信頼される学校づくり】

「確かな学び」の現状

- アンケート結果「授業中は学習に集中していますか」が89%であることから、授業での教科学習においては、落ち着いた環境で授業を受けるということにしっかり取り組んでいる。
- アンケート結果「授業はわかりやすく楽しい」が64%であることから、授業は静かに聞いているが、内容の定着については課題があり、授業改善及び創意工夫を続けていくことが必要である。
- アンケート結果「自分で計画を立てて勉強していますか」が50%程度であることから、計画を立てて家庭学習の習慣をつけるための指導及び支援が必要である。

「豊かな心・健やかな体」の現状

- アンケート結果「学校に行くのが楽しい。」が76%、「先生は、悩みや相談に親身になって応じてくれる。」が70%であることから、友人関係や教師との関係はおおむね良好である。
- すべての生徒が友人や教師との良好な関係が築けるように、対話を中心に日頃から取り組んでいる。
- アンケート結果「体育大会は、楽しく参加できた。」が90%であり、体育大会、クラスマッチなどの体育的な取組をはじめ、普段の体育の授業で体力づくりを行うなど、学校全体として取組の工夫を行っている。
- 部活動は、最終下校時間を決め、また、ノークラブデーを活用し、心身の調和のとれた生徒の育成を図っている。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組、★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～12月)	達成状況(年度末)		
								自己評価	学校関係者評価	
確かな学び	授業規律	すべての教職員で「授業規律に関する約束」を共有し、教職員自身が態度を示すことで、生徒が授業に素直に取り組む環境を整える。	●チャイム時にはすべての教職員が教室・廊下にいる。	チャイム時にはすべての教職員が教室・廊下にいるか。	観察	通年	◎ チャイム時のみならず、授業中も教員が教室・廊下におり、見守り体制が整っている。	◎	前年度より授業の始まりの前に予鈴代わりに音楽を流し、生徒自らが時間を意識して行動できるような自主性を培うことができた。	朝の遅刻や、授業開始の時間など、自主的に時間を守ることを意識できるようになってきていると思います。
			教室・黒板の清掃、机の整頓等授業環境の整備	教室・黒板の清掃、机の整頓等授業環境の整備ができていますか。	観察	通年	○ 各学年・各クラスで指導し、整えている。	○		
	授業改善	すべての生徒が「目標を持って参加」「わかる」「居場所と出番のある」「自分は認められている実感のある」授業を工夫する。	●生徒が「目標を持って参加」して「わかる」授業を工夫する。	生徒が意欲的に授業に向かっているか。	観察 アンケート	通年 2学期末	○ 定期的に研究授業を行い、授業改善に努めている。	◎	・ICTの活用や、ティーチング、習熟度別授業等により、個別最適な学びの充実を図った。教室に定着できない生徒に対しても、別室指導等個別に対応している。 ・グループ学習やプレゼンなどを実施することで協力的な学びと探求的な学びの育成を図った。 ・教職員の研修を行い、総合的な学力の育成を意識した授業づくりを推進している。	・学習レベルの異なる生徒に対して、個別に指導を行うなど、うまくまとめて授業を行ってくれていると思います。 ・家庭学習が難しい生徒もいるので、自習室などを作っていたらと、学習時間や場所の確保、学習の動機付けにも役立つのではないかと思います。
			生徒が「居場所と出番のある」「自分は認められている実感のある」授業を工夫する。	生徒と先生・生徒と生徒が向き合い、みんなが授業に参加しているか。	観察 アンケート	通年 2学期末	○ グループワークやプレゼンなど、生徒参加型の授業の工夫を行っている。	○		
		生徒1人1台パソコン活用推進	授業での活用状況等	観察	通年	△ 調べ学習やプレゼン等、授業での活用を進めている。	○			
		★家庭学習の習慣を確立する。	具体的な課題を与え、確認をしているか。	観察 アンケート	通年 2学期末	○ 家庭学習の課題を工夫し、定着を図っている。	○			
豊かな心・健やかな体	豊かな心	授業・行事等あらゆる教育活動の場で、生徒の自尊感情・自己肯定感の醸成に努める。	●あらゆる教育活動の場で、教職員が積極的に生徒と関わる。	生徒が先生に気軽に話しかけたり、相談しているか。	観察 アンケート	通年 2学期末	◎ 全教職員が積極的に生徒と関わり、随時相談や面談を行っている。	◎	・各学年が、常にアンテナを高く張り、生徒の様子をよく把握し、密に係り、適宜相談及び面談を行っている。 ・生徒会が中心となり、生徒の意見を反映した取り組みを行っている。 ・日々の教育活動及び行事等すべての場面において、人権感覚の醸成を図っている。	・子どもたちの話をよく聞いてくれていると思います。 ・子どもたちは、行事ごとの準備や片付けなど、積極的に行動してくれています。 ・生徒会で何か一つ継続的に行う仕事や取り組みなどを決めてあげるとよいのではないのでしょうか。
			★あらゆる教育活動の場で、生徒が主体的・積極的に参加できるようにする。	生徒が意欲的に取り組んでいるか。	観察 アンケート	通年 2学期末	△ 生徒会活動・委員会活動の充実を図っている。	△		
			●あらゆる教育活動の場で、人権教育を実施する。	人権に関する話をどれだけしたか。	観察	通年	○ 全体では人権講演を行い、各学年においても計画的に取り組んでいる。	○		
	健やかな体	健康な体づくりと体力増進を推進する。	部活動・保健体育時の補強運動(体力づくり)種目を工夫する。	生徒が意欲的に取り組んでいるか。	観察	通年	○ 各クラブ生が目標を持って、意欲的に取り組んでいる。	○	・各クラブにおいて、目標を持って、意欲的に取り組んでいる。 ・体育的行事においては、アンケートの肯定回答率が90%を超え、意欲的に取り組んでいる。	・各クラブ活動については、休日のバランスを取りながら実施していただいていると思います。 ・体育大会はとてもよかったです。
体育大会・クラスマッチ等を生徒の力で実施する。			生徒が意欲的に取り組んでいるか。	観察 アンケート	通年 2学期末	○ アンケートでは、肯定的回答が90%を超えている。	○			
開かれた学校	情報発信	保護者・地域への積極的にタイムリーな情報を正確に発信する。	ホームページ・学校だより・学年だより等で積極的に情報発信する。	ホームページへのアクセス数・学校だより・学年だより等の発行回数	アクセス数 発行数	学年末	○ 学校だより・学年だより等やHPで情報発信に努めている。	○	・毎月の学校だより、各学年だよりにより、情報発信を行った。HPでも、学校の様子を配信した。 ・吹奏楽部が地域のイベントに参加した。	各学級通信や学校だより、学年だより、HPなどから、学校の様子やお知らせがよくわかります。
			地域行事に積極的に参加する。	生徒が積極的に参加しているか。	アンケート	2学期末	○ 吹奏楽部の積極的な参加や、有志の参加を行った。	○		

校長より(年度末)

「確かな学力の育成」については、ICTを活用した授業やグループワーク、プレゼン等を取り入れ、「学ぶ意欲」や「思考力・判断力・表現力など」の育成の基盤づくりができてきていると感じている。また、「生きる力」を育むために、子どもたちの規範意識を高め、豊かな人間性を養い、自己肯定感を高めていけるような取り組みや体験活動を、今後更に充実させていきたい。

学校関係者評価者から(年度末)

今後も、深井中学校のますますの発展のために、落ち着いた学習環境を整え、豊かな心を育て、子どもたちの良さと個性を引き出し、伸ばしていってほしいと思います。